

こんにちは 新社会党

東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3階 TEL 03-6380-9960 FAX 03-6380-9963

週刊新社会

2016年1月号

発行所：新社会党 発行者：松枝佳宏
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10三辰工業ビル3階
TEL 03-6380-9960 FAX 03-6380-9963
振替 00140-0-149727 1カ月600円(平164円) 1部150円(平41円)

http://www.sinsyakai.or.jp E-mail:horibull@sinsyakai.or.jp

2016年 暮らしも平和も正念場

迎春

2016年。あなたの今年の抱負や願いは何でしょう？ 誰もが健康で文化的、人間的生活を望んでいます。しかし、安倍政権下では庶民の願いは叶う見込みはありません。安倍政権は一億総活躍を叫んで格差と貧困をさらに拡大し、戦争参加への道に大きくカーブを切ろうとしています。庶民の声と行動をより大きくし、夏の参院選で安倍政権ノーのレッドカードを突き付けましょう。

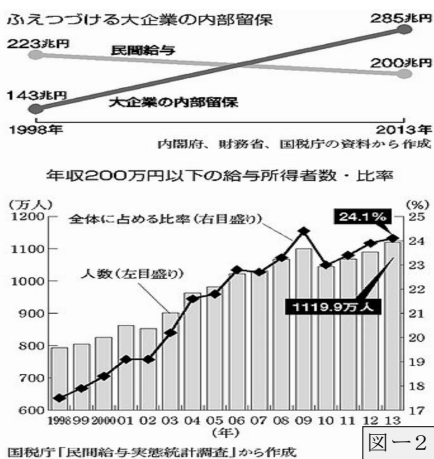
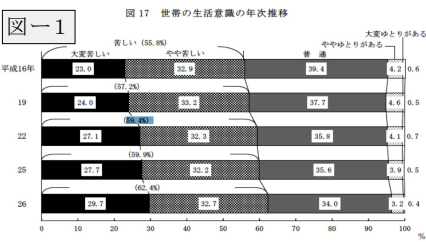
格差と貧困が深刻化

安倍

政権は唐突にアベノミクス第二弾、「新3本の矢」をぶち上げました。ちなみに第一弾の「3本の矢」で皆さんの生活が良くなりましたか？

15年の厚労省統計調査による一世帯の収入は04年が580万円、それが13年には528万円と52万円も減少しています。生活実感で「苦しい」と答えた世帯は年々増加し、13年で62%となっています(図1参照)。

また、子どもの貧困率は12年に過去最高の16%。6人に1人が貧困という現実です。格差と貧困が広がる要因に安倍政権の



雇用政策があります。14年の非正規労働者の年収は男性は225万円、女性143万円です。これでは結婚、子育ては夢のまた夢。しかも昨年は労働者派遣法が改悪され、一生派遣の労働者が増えます。他方、大企業には役員報酬の増額、株主には手厚い配当がありました。これらの諸経費を差し引いた大企業の内部留保(利益剰余金)は、実に300兆円を超えまし

た(図2参照)。安倍政権の「3本の矢」は大企業、財界のための矢でした。

活躍は原発・軍事・米国?

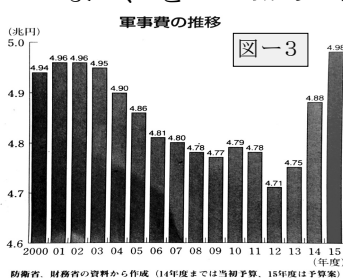
安倍

政権は「新3本の矢」で「一億総活躍社会」を唱えています。しかし、誰が「活躍」するのでしょうか。来年4月には消費税10%が予定されています。医療、年金、介護に関わる社会保障給付は最大限の削減が基調です。違憲立法である戦争参加法は3月に施行されます。

安倍首相が活躍させたいのは自衛隊、米軍、原発、日米財界人と多国籍企業にほかなりません。軍事費は4年連続の増加、5兆円を超え高価な武器も買い放題(図3参照)。米軍への思いやり予算は5年間で9465億円と大盤振舞いです。

安倍政権の暴走を止めましょう。

夏の参議院選挙で野党間の選挙協力を実現し、自公政権を1日も早く退場させましょう。



大企業に減税、庶民に増税 そして戦争準備

16予算案を監視

政府は一般会計総額96兆7218億円の過去最大規模となる2016年度予算案を閣議決定し、1月4日開会の通常国会で審議・決定する運びです。15年度補正予算案を含めると100兆円を突破し、とくに憲法改定に異常な執念を燃やす安倍政権の下で国民の税金がどう使われるか要監視！安倍首相は「成長と分配の好循環」を実現する予算案と述べ、榊原経団連会長は「経済再生と財政再建の両立」を図る予算案と、タタはめです。政経両トップの言葉を鵜呑みにしてはなりません。

財界が大歓迎の予算案

16予算案は歳出規模ばかりか社会保障費(31兆9738億円)と防衛費(5兆541億円)も過去最大規模となりました。社会保障費は少子高齢社会となつて増えるのは当然なのに18年度まで3年間、毎年度5000億円増に抑制されます。その中で突出した伸び率を見せているのが防衛費です。戦争参加法を手にした安倍政権はアベノミクス再点火に一転し、軍需産業を抱える財界は大歓迎です。

あなたの税金の行方を問う

GDP600兆円達成へ

16予算案は多面的な顔を持っています。消費税増税(8%→10%)で景気が後退・失速しないようにするための予算案、子育て中のお母さん、介護中の労働者、退職した高齢者らの一億総活躍を促す予算案。そして極めつけはGDP600兆円を達成する予算案です。結局、大企業が肥え太り、庶民がやせ細る関係を過去最大規模で再生産する予算案です。

全てはアベノミクスへ

具体的にみてみましょう。税収が57兆6040億円。15年度より5.6%増えてアベノミクス効果が強調されています。しかし、90年前半と比べると、むしろ税収は所得税減税と法人税減税により減少。しかも安倍財政の下で、増収分はアベノミクスを刺激するために補正等で使い切られました。

その法人実効税率は現行32.11%が16予算案では29.97%に、さらに18予算案で29.74%に切り下げられます。



消費税増税にみるウソ

安倍財政の大企業優遇に対し、庶民を苦しめる消費税は16予算案で17兆200億円、法人税の1.4倍の収入を見込んでいます。17年4月からの10%増税は国民負担に転嫁されます(年間4.5兆円、1人当たり4万6000円)。

しかも、8%への増収分8.2兆円のうち社会保障費に充てられたのはわずか1兆3500億円。税と社会保障の一体改革の化けの皮がはがれました。

借金漬けの16予算案ノ1

16予算案には低所得者への3万円給付などバラマキが目立ちます。しかし、次年度から医療・介護・年金・生活保護などの制度改悪が目白押しです。また、安倍財政は国の借金を増やし続けてきました。アベノミクスによる国債の日銀引き受けで国・地方の借金は16年度末にGDPの2倍の1062億円(国の借金838兆円)。日本の財政はいっ国債が暴落し、インフレが襲ってもおかしくない綱渡り状態にあります。16予算案はノー！です。